

金沢大学法学類月報

第 26 号 2016 年 1 月 25 日発行

編集・発行：金沢大学法学類広報委員会

協力：金沢法友会法学類広報プロジェクト



年明け以来の暖冬傾向から一転、冬の嵐が訪れましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。本年最初となる法学類月報第 26 号では、大友信秀先生のご紹介、公認サークル「金沢法友会」による出前講座のもよう、法学類学務係からのご寄稿をお届けします。

なお、この度法学類の Web サイトが新アドレス (<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp/>) に移行しました。変わらぬご訪問をよろしくお願いいたします。



◆連載◆ 法学類の先生 第 23 回 大友信秀先生(知的財産法)

大学教授ってどんな人なんだろう？鉄腕アトムに出てくるお茶の水博士か、はたまた白い巨塔の財前教授か、そうでなくても、世間知らずでプライドが高い、そんなイメージを持っていませんか？それに加えて法学者って、がちがちの頭で冗談なんか言いそうにない？

私は主に知的財産法という分野を教えています。この中には特許、商標、著作権などビジネスでは無視できない重要な財産が含まれています。経営コンサルタントもしているため、英文契約書を実際に作成する授業では、メーカーとバイヤーに別れて行うリアルな契約交渉も体験してもらいます。契約交渉がどのように行われるかを知って、初めて交渉内容がどのように契約書の条文中に反映されるかということが理解できるようになります。

ブランディングに関する授業も開講していて、ここでは、地元企業が実際に抱える問題を解決して、新製品や新サービスの提案を行っています。優秀な提案が採用されると企業から賞金が出ることもあります。

大学院では、留学生に囲まれ、研究室は、日本語よりも英語や中国語のほうが多数派かもしれせん。

新しいこと、他の人にできないこと、ワクワクすることが大好きで、今年の夏に世の中を賑わせた、安保法制に反対する人たちとは真逆にあります。だって、国民国家すら語らずに近代立憲主義を持ち出すんですもんね（この意味わかりますか？笑）。



高齢消費者被害防止寸劇出前講座（金沢法友会）

金沢法友会は、本年度、消費者教育プロジェクトを立ち上げました。石川県の「高齢消費者被害防止寸劇出前講座事業」を受託し、昨年 11 月から 12 月にかけて、自主制作した寸劇を県内 3 か所（かほく市、羽咋市、珠洲市）で披露しました。

寸劇のテーマは劇場型詐欺と呼ばれるもので、警察官や弁護士といった肩書を名乗る詐欺師がお年寄りに次々と電話をかけてきて、お金を送るように仕向ける、といったものです。特に気を付けてほしいことを伝える際には図を使ったり、身振り手振りを交えたりして印象に

残るようにしました。また、高齢者のよくある特徴である物忘れや耳が遠いことを取り入れて、主人公のおじいさん役に親近感をもってもらって、楽しく、かつ他人事ではなく自分のこととして学んでいただけるよう努めました。

寸劇を見てくださった方の中には、「息子が頑張っている姿を見ているようで感動した」と涙ぐむ方もいました（本当です。びっくりしました）。それだけでなく、羽咋のブランド米、神子原米で握ったおむすびを振る舞っていただいたり、たくさん感謝の言葉をいただいたりと、地元の人々に大変親切にしてくださいました。



高齢者の方への消費者意識の啓発は、それ自体もちろん大切なことですが、我々大学生にとっても他の世代の方々と交流するよい機会になったと思います。高齢者と大学生、どちらにとっても有意義な時間をすごせたのではないかと考えています。

金沢法友会「消費者教育プロジェクト」
滝川まりこ（法学類2年）



法学類月報の人気連載企画「法学類の先生」の番外編！
いつもお世話になっている学務係を紹介させていただきます！

◆法学類の学務係（法・経済学務係） 川崎真由美さん、田中里実さん

みなさん、こんにちは。法学類の学務係を担当している田中です。滋賀県出身で、金沢大学文学部の卒業生です。キャンパスに馴染みがあるとはいえ、学務に配属当初は法学について全く勝手が分からず、加えて「学域って？」と疑問符ばかりで、カウンターの横でいつも緊張していました。（実質5年目の今では、すっかり馴染んだつもりですが、いかがでしょうか…？）

法学類学務係のもうひとつの席にいらっしゃるのは、主任の川崎さん。病院部や北陸先端大学などの事務を経験されていて、どんな仕事もスパッとこなされる頼れるお姉さんです。2人で協力・確認しながら、入学試験から卒業までのあらゆる準備や手続きを行っています。法学類全体の会議開催など、皆さんからは見えにくい業務も幅広くありますが、マニュアルだけで対応できないことも多く、そんな時は法学類の頼もしい先生方や教員事務室の教務員さんをご相談しながら進めています。（とても心強いです。）

学生の窓口となる部署は、奨学金や就職支援など内容に応じて複数ありますが、やはりメインは各学類の学務係となるので、ひとつひとつ丁寧に対応することを心掛けています。大学事務職員でも学生の窓口担当にならない人も多い中、縁あって今の学務係に来ることができ、学生からのありがたうと卒業を見届けられることは特に嬉しく思います。これからも、皆さんがより良い大学生活を送って羽ばたけるよう、私たちも精進していきたく思います。



- 法学類の学生、卒業生、教員に関係するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- 関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- 本誌のバックナンバーは、金沢大学法学類 Web サイトに掲載していますのでご覧ください。<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp//category/brochure/geppo>
また、メールでの定期配信（無料）をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部 学生課 法・経済学務係 (n-hkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp)までお申し込みください。
- お読みになってのご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。